

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 糖尿病黄斑浮腫に対するアフリベルセプトおよびファリシマブ投与の眼循環への影響を調べる探索的観察研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 眼科（研究責任者） 長岡 泰司</p>
<p><研究期間> 承認日 ～ 令和 6（西暦 2024）年 3月 31日</p>
<p><研究の目的と意義> 糖尿病で網膜が浮腫んだ（糖尿病性黄斑浮腫）患者さんにおいて、白目の注射（抗 VEGF 抗体の硝子体注射）をすることがあります。現在、その薬剤には複数の種類があり、ある薬剤が他の薬剤よりも治療効果に優れている可能性があります。この研究は、それを明らかにするためのもので、この研究への参加によって、患者さん自身に直接的な不利益はなく、研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 診療記録より、年齢、性別、血液検査データ（HbA1c、eGFR 等）、矯正視力、眼圧、眼科画像検査（OCT、LSFG）データなどの情報を利用いたします。</p>
<p><対象となる方> 西暦 2022 年 10 月 1 日～西暦 2023 年 1 月 31 日の期間に当院眼科に受診歴があり、糖尿病黄斑浮腫に対してアイリーア及びバビースモの治療を受けたことがある方</p>
<p><研究の方法> 今までのカルテの検査データを参照し、アイリーア及びバビースモの注射前後で、視力、網膜の浮腫や血流量がどれだけ変化したかを調べます。そのデータの値を統計的に解析します。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 眼科 氏名：齊間 至成 電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2531 (PHS) 8314</p>